

ミニディスクロージャー誌 2022年3月期

# たかしんレポート





皆さま方には、平素より高岡信用金庫に対しまして格別のご愛顧お引き立てを賜り、心より厚く御礼申し上げます。

この小冊子は、当金庫の経営方針・最近の業績・取り組み等をお伝えし、当金庫へのご理解をより一層深めていただくために作成いたしました。

当金庫は大正12年(1923年)に創業し、一貫して金融業務を通して「地域社会の繁栄に貢献すること」を目的に、協同組織の地域金融機関として歩み続けてまいりました。

『いつもこの街とこれからもこの街と』というキャッチフレーズには、「地域の皆さまに感謝し、ともに新しい未来へと進んでいきたい」との当金庫の思いが込められています。これからも一層地域の皆さま方のお役に立てるよう努力していく所存でございます。

さて、2022年度の国内経済は、ウクライナ情勢が混迷する中、原材料価格の上昇や金融資本市場の変動等、景気の下振れリスクが大きいものの、新型コロナウイルス感染症の感染対策が進み、経済社会活動が正常化に向かい、景気が持ち直していくことが期待されます。

当金庫は、重点施策として「貸出金増強推進の深化」「コンサルティングの深化」「業務効率化の深化」の3点に注力し、厳しい環境下、役職員一同全力を尽くしていく所存です。

皆さま方には何卒倍旧のご指導ご鞭撻を賜りますよう心からお願い申し上げます。



理事長 永岩 聡

## 当金庫の基本方針

- 一、当金庫は広く地域社会の繁栄に貢献することを目的とする。
- 一、当金庫の役職員は和協一体目的達成に努力する。

## 当金庫の経営方針

2021年度は、重点施策として「コンサルティング機能の発揮・拡充」「お客様支援による顧客基盤の維持強化」「聖域なき経費の削減」の3点において、コロナ禍の厳しい環境下、注力してまいりました。

### 【3カ年計画経営方針】

「ビジネスモデル実現のための確固たる経営体力の維持」

シンボルマーク



地域の繁栄を支える力になりたいという私たちの思いをシンボルマークに込めました。

咲き誇るサクラの花は地域の皆様を象徴し、それを守り育てるように大きく腕を広げた人は、**たかしん**の頭文字である「T」のかたちでもあります。

体と腕のラインで上へ向かう曲線を描き、一緒に明るい未来へ発展していくイメージとしました。



### Profile (2022年3月末現在)

創業：大正12年3月16日  
本店所在地：高岡市守山町68番地  
出資金：316百万円  
会員数：20,826人  
預金残高：3,945億円  
貸出金残高：1,777億円  
常勤役職員数：314人  
店舗数：21店舗

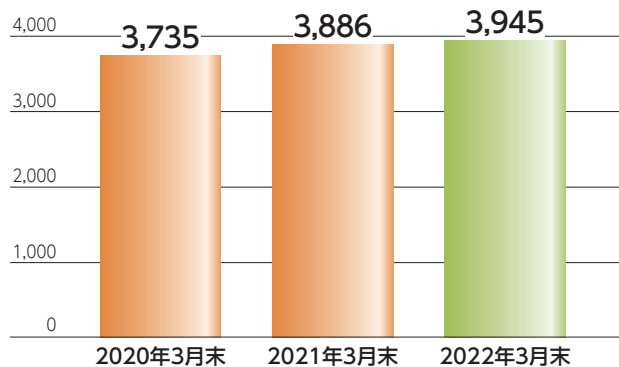
# 2021年度の業績について

## 預金積金・貸出金について

預金積金は前期比59億円増加し、期末残高は3,945億円となりました。また、貸出金は14億円減少し、期末残高は1,777億円となりました。

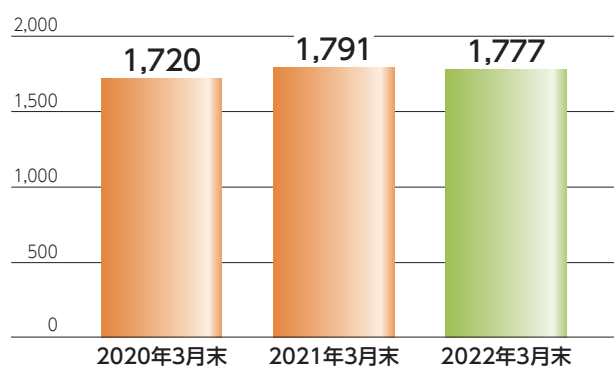
### 預金積金残高

(単位：億円)



### 貸出金残高

(単位：億円)

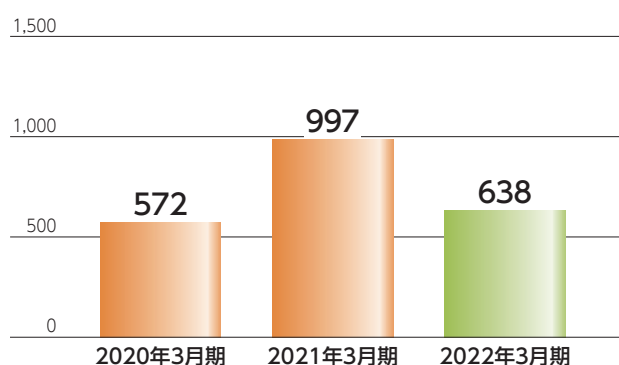


## コア業務純益・当期純利益について

損益面では、本業のもうけを示すコア業務純益は前期比359百万円減益の638百万円となりました。一方、当期純利益は、前期比326百万円増益の726百万円となりました。

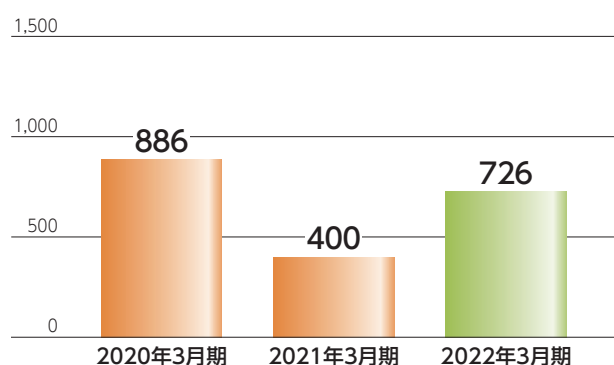
### コア業務純益

(単位：百万円)



### 当期純利益

(単位：百万円)



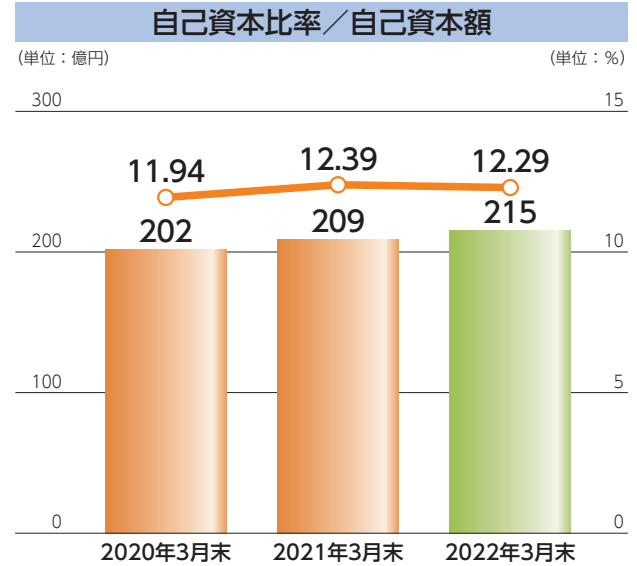
## 自己資本比率について

当金庫の2022年3月末の自己資本比率は12.29%となっており、国内基準の4%を大きく上回っております。

今後も皆さま方からの信頼にお応えできますように、より一層強靱な経営体力・体質を構築するため精励いたします。

(自己資本比率とは、リスクアセットに対して、出資金・利益剰余金などの自己資本がどれくらいあるのかを示す指標で、金融機関の「健全性」を表すために最も広く用いられている指標です。)

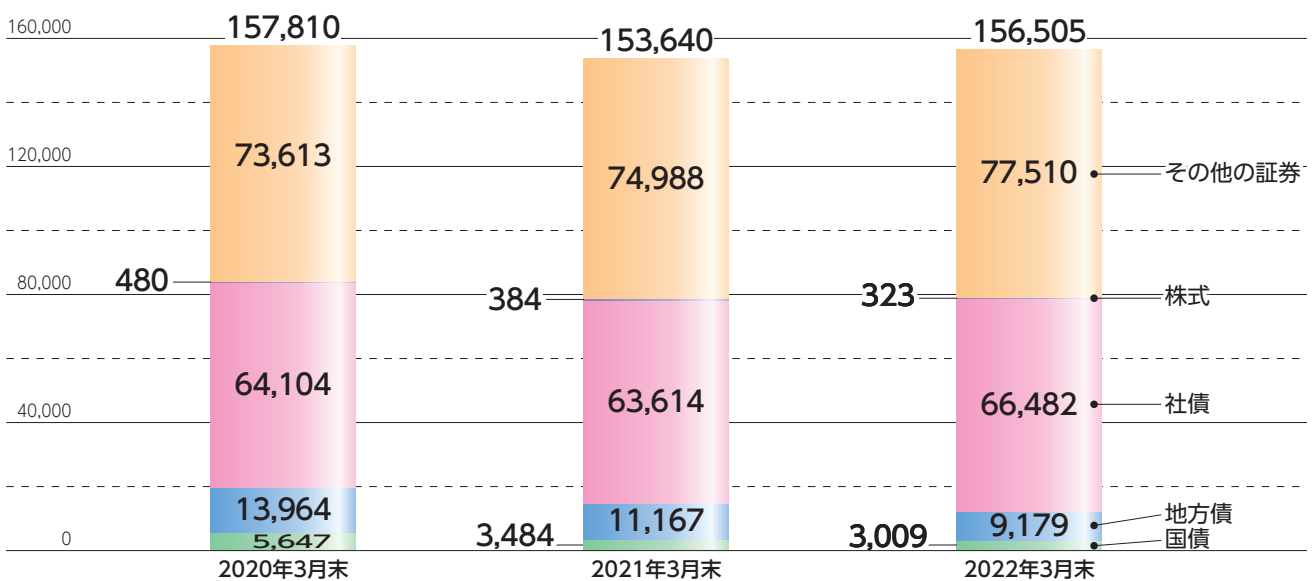
リスクアセット…貸出金や有価証券などのリスクを有する資産を、リスクの大きさに応じて掛目を乗じて再評価した資産金額。



## 有価証券について

国債や上場企業の発行する債券を中心として資金運用を行っており、リスクを適切にコントロールすべく庫内ルールを設定し運用にあっております。

(単位：百万円)

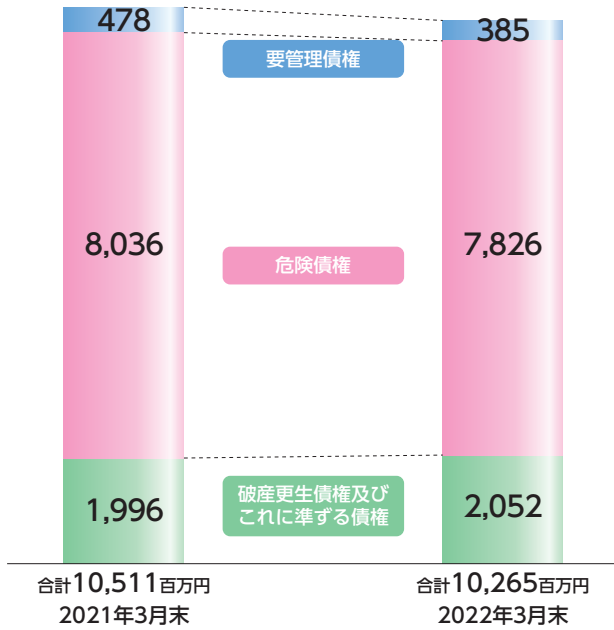


## 不良債権の状況について

当金庫は、ご融資先に対して経営改善支援を行うなど、貸付債権不良化の未然防止に努めており、また、不良債権処理も適切に進めております。2022年3月末現在、金融再生法に基づく不良債権合計額は、10,265百万円となりました。このうち92.39%は担保や引当金によって保全されています。

### 金融再生法に基づく不良債権額の推移

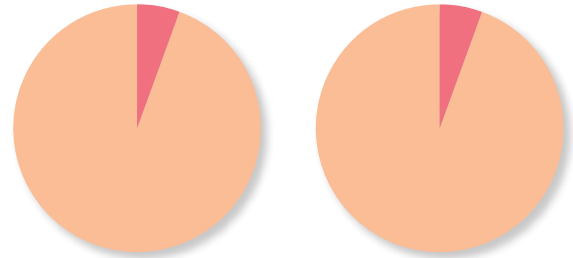
(単位：百万円)



### 貸出金等に占める金融再生法に基づく不良債権合計額の割合

2021年3月末  
5.83%

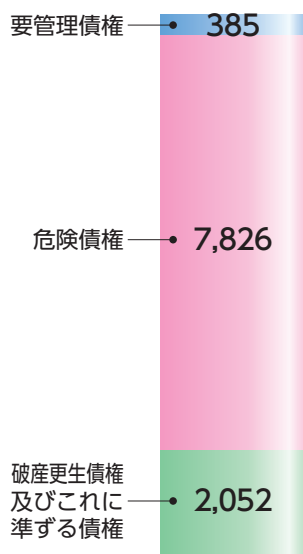
2022年3月末  
5.74%



- 要管理債権  
3ヶ月以上延滞している債権及び貸出条件を緩和している債権。
- 危険債権  
経営破綻に至っていないが、財務状態及び経営成績が悪化し、契約に従った元本回収及び利息の受取ができない可能性の高い債権。
- 破産更生債権及びこれらに準ずる債権  
経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権。

## 不良債権に対する備えについて

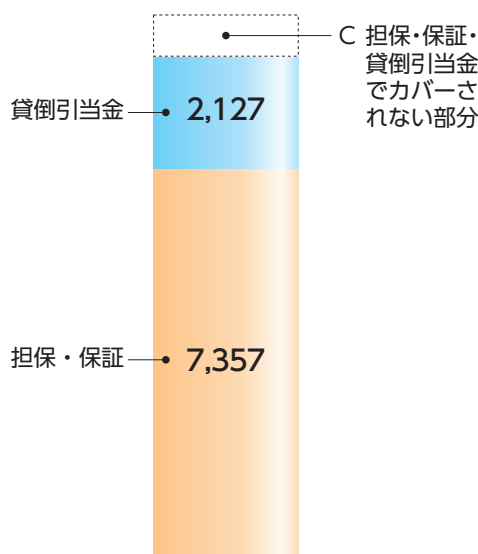
### 金融再生法に基づく不良債権…A



合計10,265百万円…A

### 担保・保証・貸倒引当金…B

(単位：百万円)



合計9,484百万円…B

C 担保・保証・貸倒引当金でカバーされない部分

### ご安心ください

金融再生法に基づく開示債権のうち担保・保証・貸倒引当金でカバーされない部分(左図C)が780百万円ありますが、純資産の総額が**196億16百万円**ありますので、備えは万全です。



## トピックス



### 立野支店 新築建替工事に着工

当金庫では、昭和41年に建設された立野支店の建替計画を進めており、令和4年12月に新築オープン予定として新築工事に着工いたしました。

令和4年4月12日に地鎮祭が執り行われました。

### 2021年度のおゆみ

4月	14日 「たかしん次世代リーダーの会『KI・ZU・NA』」の第6回総会が開催され、お取引先の若手経営者や後継者の皆さまが交流いたしました。	10日	当金庫のこれまでの暴力追放運動への取り組みが高く評価され、富山県暴力追放運動推進センターより感謝状が授与されました。
5月	25日 高岡古城公園で新入職員14名によるボランティア清掃活動を行いました。	11月	24日 当金庫美幸町支店で、高岡警察署の警察官が犯人役となり、現金を強奪・逃走する想定で防犯訓練を実施いたしました。併せて、高額な現金を払い出ししようとする高齢者に対応する特殊詐欺被害防止訓練も行い、防犯体制の強化を図りました。
6月	7日 当金庫昭和支店が還付金詐欺を未然に防止したことで、高岡警察署にて表彰を受けました。 11日 第98回通常総代会を開催し、第99期決算内容の報告、剰余金処分承認の件、定款第15号に基づく会員除名の件、総代候補者選考委員16名選任の件が決議されました。 15日 6月15日の「信用金庫の日」にちなみ、高岡市在住で賛助が必要な高校生・高専学生を対象に支援している荻布奨学金事業に賛助金を贈呈いたしました。	12月	20日 当金庫は東京海上日動火災保険(株)富山支店と「SDGs推進」のための連携協定を締結いたしました。
8月	31日 (公財)産業雇用安定センター富山事務所と当金庫が、コロナ禍における中小企業・事業者の人材ニーズに関する課題解決を図り、事業活動を支援するため、連携協定を締結いたしました。	2022年 1月	15日～16日 「第36回 日本海高岡なべ祭り」が行われ、高岡駅周辺及び中心市街地に県内外のご当地自慢鍋が出店し、海鮮シチュー鍋コーナーでは、当金庫職員もボランティアとしてお手伝いいたしました。
10月	13日 役職員40名が本部棟にて献血を行いました。	3月	23日 お取引先様の販路ご支援の一環として、当金庫主催による「たかしん商談会2022」を本店大会議室にて開催し、75件の商談がありました。

